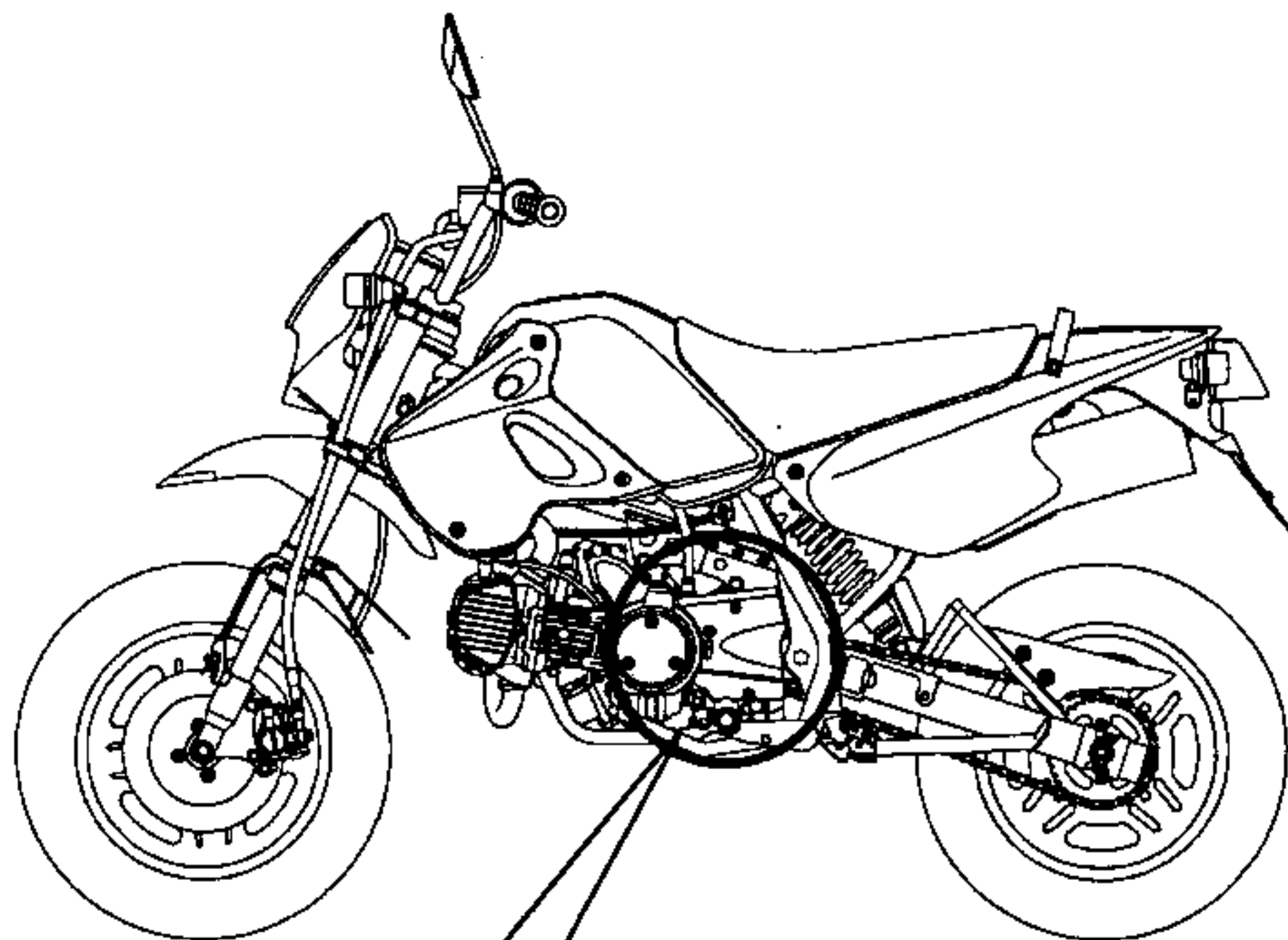


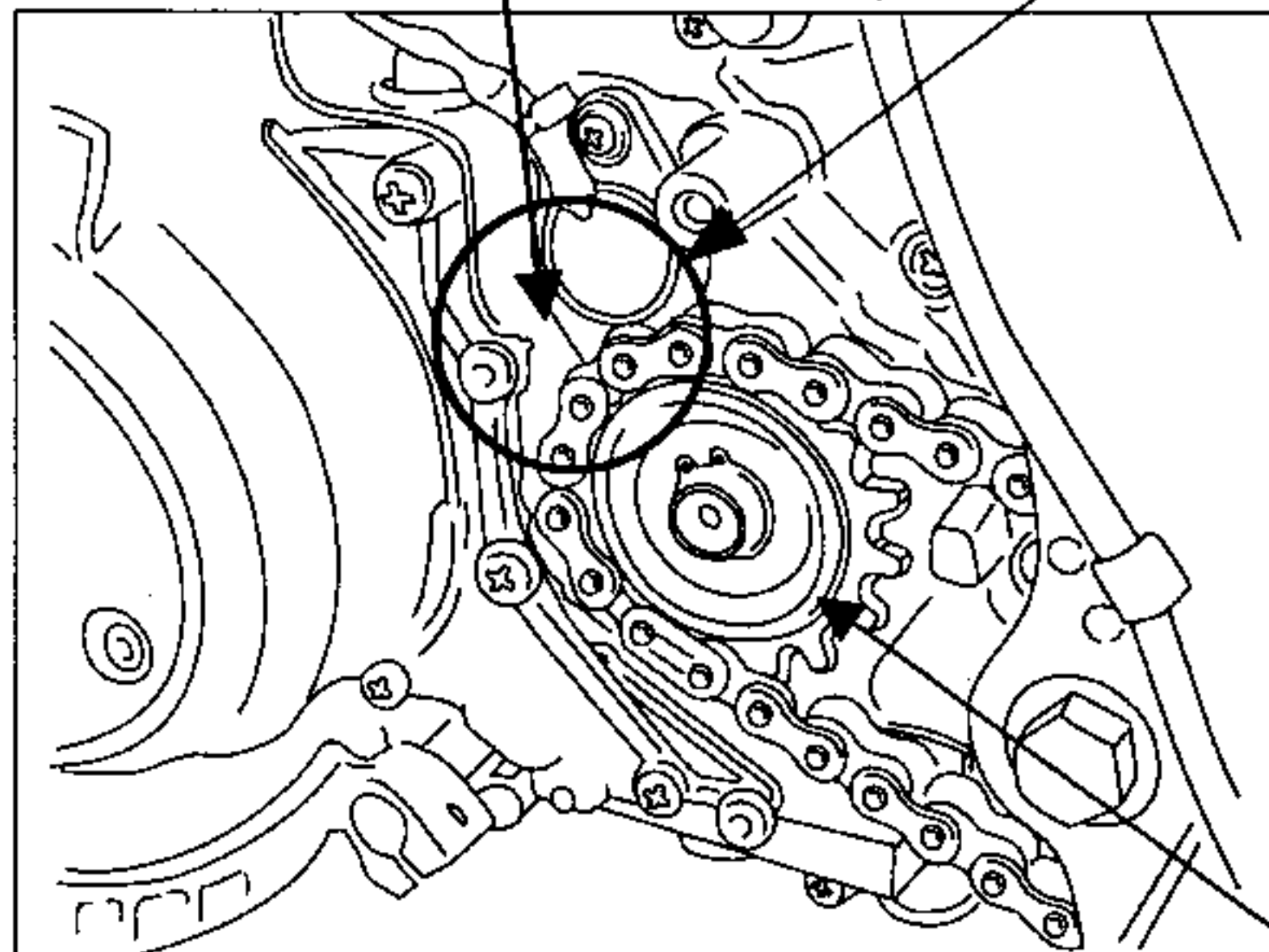
改善箇所説明図



この部分でチェーンが
干渉する。

基準不適合発生箇所

チェーンとスプロケットの噛み合いが適切に維持される構造となされていないため、チェーンが過大にたるんだ状態で減速した場合、チェーンとトランスミッション側のスプロケットの噛み合いにずれが生じ、チェーンがクランクケースと干渉するものがある。そのため、クランクケースが破損しエンジンオイルが漏れる、又はチェーンがスプロケットとクランクケースの間に挟まれて後輪がロックし走行不能となるおそれがある。

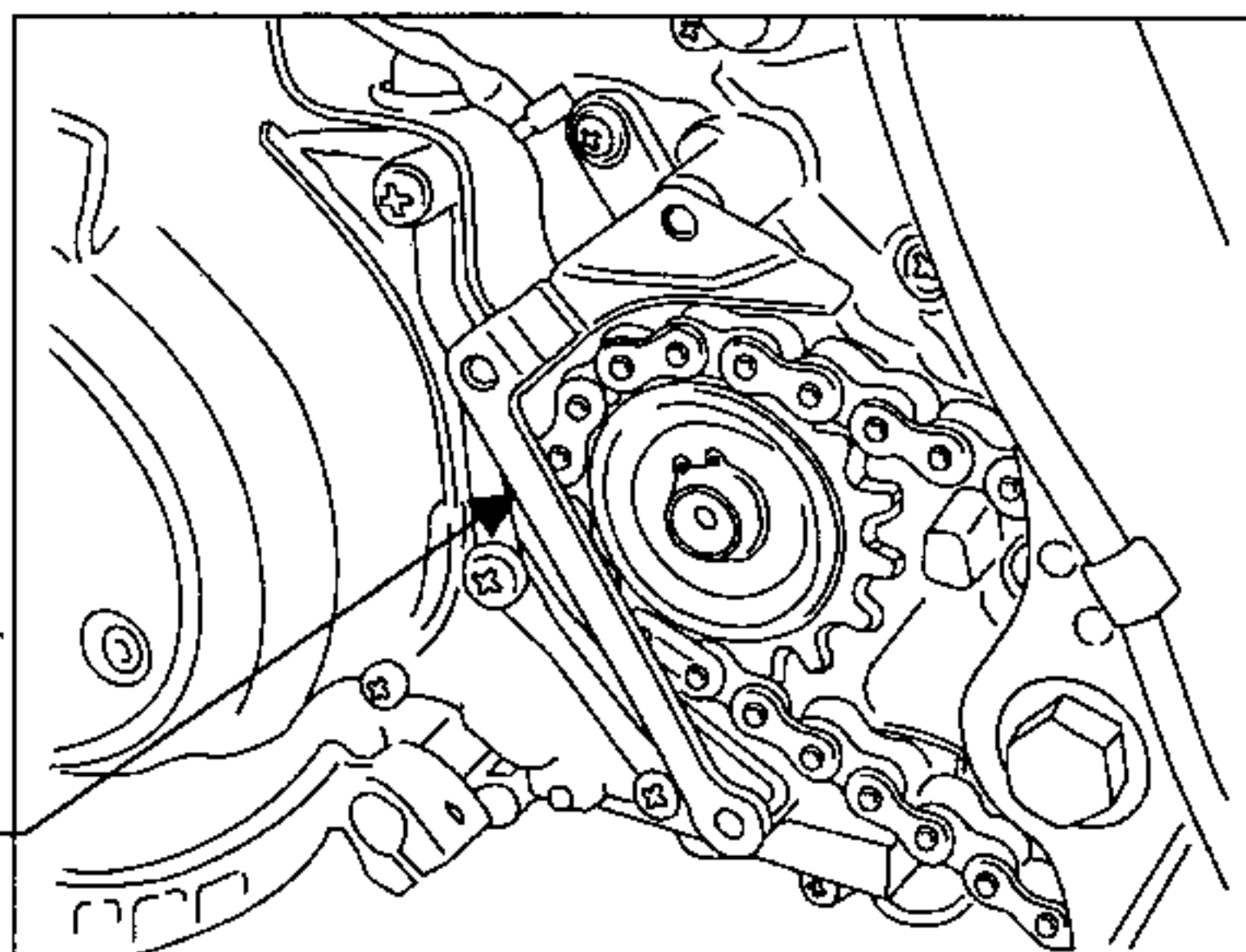


エンジンスプロケット

スプロケットカバーを外した状態

改善の内容

ドライブチェーンガイド
を追加する



- 1) 全車両、ドライブチェーンのたるみ量を点検し、たるみ量が標準値(10~25mm)を外れている場合は調整する。
- 2) 全車両、クランクケース、ドライブチェーン、スプロケットなどを点検し、損傷しているものは新品と交換する。
- 3) 全車両、ドライブチェーンガイドを追加する。